

渋谷区

松濤美術館

あんない

〒150 東京都渋谷区松濤二丁目14番14号 電話465-9421

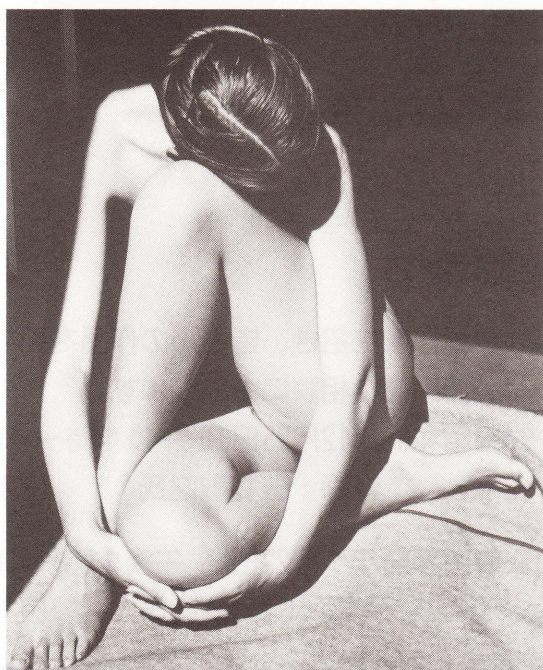
—京都国立近代美術館所蔵—

特別展 アメリカの写真家たち

会期 昭和63年12月13日(火)—昭和64年1月22日(日)



アルヴィン・ランドン・コーバン
1000の窓の建物、ニューヨーク 1912



エドワード・ウェストン
ヌード 1936

20世紀前半、アメリカは急速な近代化を進め機械文明を築きあげました。しかし、高層建築が林立する摩天楼に象徴される都市景観がみられる一方では、雄大な荒野が広がっており、文明と自然が対峙する様々な姿を見せています。写真家たちはそうした都市のダイナミズム、自然の神秘、そこにうごめく人間たちや出来事を、鮮やかな手法で捉えました。

この時期、アメリカにおける写真の歴史は、アルフレッド・スティーグリッツの登場により、ヨーロッパから離れた独自の道を歩むことになります。造形芸術として写真が認められ、また、真実を再現する時代の証言者としての記録性が重要な意味を持つようになったのです。そして、写真の普及とともに数多くの重要な写真家が輩出し、アメリカの写真は黄金時代をむかえます。

本展では1900年代から50年代までを中心に、今世紀前半のアメリカの写真がたどった最も華やかでダイナミックな躍動に満ちた時期に焦点をあて、人間の新たな眼として写真が捉えたものをみていきたいと思います。

京都国立近代美術館は、充実した内容と質の高い多数の写真作品を所蔵していることで知られています。本展は京都国立近代美術館の協力を得て、その所蔵の写真作品のなかからアルフレッド・スティーグリッツ、アンセル・アダムス、ポール・ストランド、エドワード・ウェストン、ユージン・スミス、ドロシア・ラングをはじめとするアメリカを代表する写真家たち16作家による154点の作品を陳列します。



アンセル・アダムス
白い枝、モノ湖、カリフォルニア 1950

講演会

■昭和64年1月14日(土) 午後2時～

「アメリカン・イメージ」

伊藤俊治氏 美術評論家

映画会

■昭和63年12月25日(日) 午後2時～3時

「ウィリアム・ブレイク 詩と絵画のあいだ」

「フェルメール・死を呼ぶ陶醉の空間」

■昭和64年1月15日(日) 午後2時～3時

「徳川美術館」

美術相談

美術作家を招き、皆さんの作品を見ながら、技術指導や相談を行います。美術史・美術図書の相談にも応じます。

■昭和63年12月25日(日) 午後1時～4時

洋画：磯村敏之氏

日本画：荒井朝吉氏

■昭和64年1月22日(日) 午後1時～4時

洋画：宮田翁輔氏

日本画：戸田康一氏

☆申込方法 事前に電話で相談内容をお知らせください。

☆料 金 入館料のみ

- ◎会 期 昭和63年12月13日(火)～昭和64年1月22日(日)
- ◎休 館 日 第2日曜日及び他の週の月曜日、祝日の翌日
12月19日(月)、26日(月)、12月29日(木)～1月3日(火)
1月8日(日)、17日(火)、18日(水)
- ◎開館時間 午前9時～午後5時(ただし、入館は4時30分)

◎入 館 料

	個 人	団体(20人以上)
一 般	200円	160円
小中学生	100円	80円

案 内 図

